

秩父川瀬祭

秩父に本格的な夏の到来を告げる熱いお祭り



秩父川瀬祭 [秩父のお祇園]

ひのみさきぐう

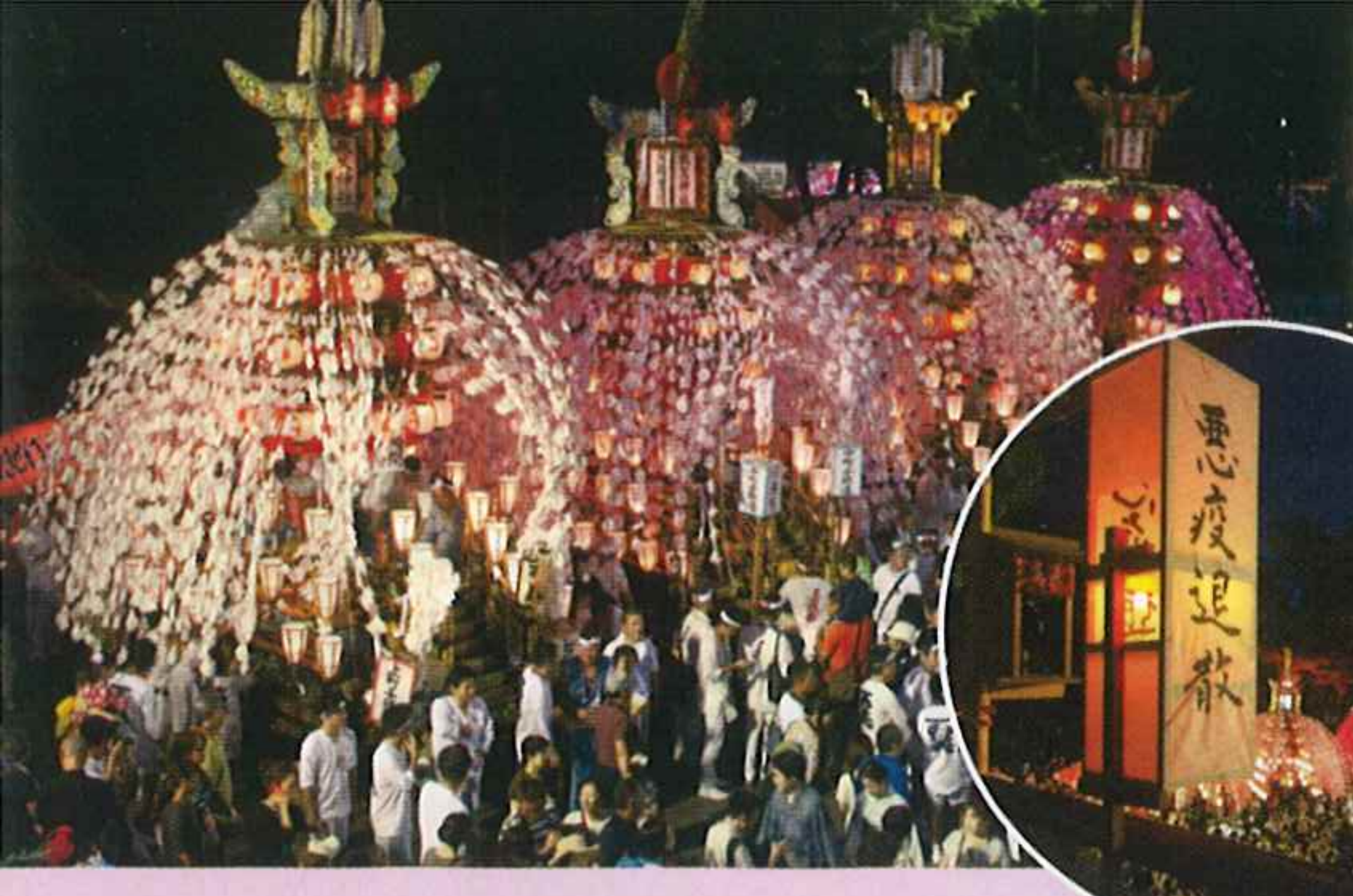
秩父神社の摂社、日御碕宮のお祭り。両日、笠鉦4基・屋台4基の華麗な山車が曳行され、囃子手や拍子木を子どもが務めることから、川瀬祭は子どもの祭りとも言われています。20日には、笠鉦・屋台と御神幸行列が荒川の斎場へ向かい、神輿が荒川の清流の中へと入り清める「神輿洗いの儀式」で悪疫を祓います。

お問合せ／夏祭り対策協議会 (秩父市観光課内) TEL 0494-25-5209
秩父観光ナビ HP <https://navi.city.chichibu.lg.jp/>



番場町 宮側町 東町 熊亦町 道生町 上町 中町 本町





午後7時～
(秩父神社)

19日の見どころ

「天王柱立て神事」

すさのおのみこと
悪疫退散の祈りをこめて、祇園・須佐之男命
を迎える神事。

8基の山車は、午後より各町会から
曳行し秩父神社へ集合。神事終了後
ほんぼり
雪洞を灯しながら市内を曳行します。



「神輿洗いの儀式」 午後2時30分頃

重量約400キロの神輿が荒川の清流に入ることにより禊をされます。
河原の斎場では古式の代参宮神樂が奉納されます。



20日の見どころ

午前10時 各町会より山車が曳行開始。
午後3時 川瀬斎場にて祭典挙行
午後6時～10時 市内に8基の山車が曳行

「笠鉾・屋台の曳き別れ」
川瀬祭の見どころのひとつが、笠鉾・屋台の「曳き別れ」や
「すれ違い」。子どもたちの囃し合いも一層熱が入ります。
一方、笠鉾・屋台の上では「花交換」が行われ、笠鉾は飾り
花、屋台は団扇やお祝いの品をお互いに交換します。



「五町曳き別れ」

午後4時頃 案内図 A
番場町、宮側町、東町、
熊木町、道生町の五町が
曳き別れを行います。



「三町曳き別れ」 午後8時台 当番町会所付近
秩父夜祭の屋台を所有する 上町、中町、本町の曳き別れ。

「兄弟笠鉾曳き別れ」
午後8時台
上町笠鉾と、旧上町笠鉾を受け継いだ
道生笠鉾の「兄弟」笠鉾曳き別れも名場面
のひとつ。

秩父川瀬祭 案内図



7月19～20日 主な行事予定

7月19日 宵宮	7月20日
午後1時～4時 各町会山車曳行	午前10時～ 各町会山車曳行
午後6時～ 各町会山車曳行神社集合	午後0時25分 各町会山車出発 (番場町屋台より)
午後7時～ 天王柱立て神事(秩父神社)	午後1時30分 神社神輿出発
午後8時～9時 花火大会	午後2時30分頃 神社神輿斎場到着「神輿洗い」
午後8時～10時 各町会山車曳行	午後3時 「川瀬斎場祭」
午後10時過頃～夜半 各町会お水取り行事	各町会山車帰還行動開始
	午後6時～10時 各町会山車曳行

※当日は山車けん引コース等に交通規制がかかります。

